



# 林 声

2022

5 月号



県内各地の森林をご紹介します「様々なスタイルの森・おかやま」。今回は、赤磐市暮田地区のアカマツの人工林です。松くい虫被害でアカマツ林の減少を危惧した地域の方々が、約20年前から植栽・下刈りを続けてきた結果、写真のように立派な林となっています。

暮田地区では、現在も森林組合に依頼してアカマツの植栽が続けられています。(詳細はP4に記載)

## 目 次

就任のごあいさつ	2～3	森林・林業施設の紹介	
岡山県林業振興基金事業の紹介	3	(もりの香保育園津高園)	14
様々なスタイルの森・おかやま			
～アカマツの人工林～	4		
普及指導区の情報(新見・倉敷普及指導区)	5		
令和4年度主要事業の紹介	6～9		
狩猟免許試験・更新のご案内	9		
今年度の県主催研修計画	10		
技能講習等情報	11		
林産物市況	12		



©岡山県マスコット「ももっち・うらっち」

## 就任のいあつわし



林政課長  
石原 匡師

風薫る新緑の候を迎え、会員の皆様方にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

私、この度の人事異動により林政課長を拝命いたしました。誌上をお借りして、一言、ご挨拶を申し上げます。

本県では、県土の約7割を占める多様な森林が「晴れの国」の穏やかな気候に恵まれて育ち、水源の涵(かん)養や土砂崩れの防止、木材の生産、生物多様性の保全、レクリエーションの場の提供など、私たちの生活に様々な恩恵をもたらしています。

また、民有林の38%を占める人工林資源は年々充実し、本格的な利用期を迎えており、林業生産活動を通じて「伐って・使って・植えて・育てる」という林業サイクルの循環の推進がますます重要となっております。

こうした中、令和元年度から森

林経営管理制度の運用が始まり、所有者が経営・管理できない森林を、市町村が仲介役となって林業経営者に集積・集約化する取組が進められています。

また、令和3年10月には公共建築物等木材利用促進法が改正施行され、公共建築物から建築物一般を対象が拡大されたことから、本県におきましても、岡山県産材利用促進指針を令和4年2月に変更し、県産材の一層の利用促進に務めることとしたところでです。

こうした森林・林業を取り巻く社会や情勢の変化に対応し、21おかやま森林・林業ビジョンで描く森林・林業の姿の実現に向け、外国産木材の供給リスクなども踏まえて県産材の安定供給体制の整備とさらなる需要拡大に務めるとともに、森林経営管理制度を担う市町村への支援、林業経営体の育成や担い手の確保・育成、少花粉スギ・ヒノキへの植替えの促進などに取り組んでまいります。

これら諸施策の推進にあたりましては、地域の皆様方をはじめ、関係機関との一層の連携を図りながら進めてまいりたいと存じますので、今後ともご支援、ご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



治山課長  
谷 智仁

新緑の候を迎え、会員の皆様方にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

私、この度の人事異動により治山課長を拝命いたしました。誌上をお借りし一言ご挨拶申し上げます。

近年、短時間強雨の発生回数や長時間降雨が増加傾向にあり、山地災害が同時多発化・激甚化し、本県におきましても、毎年のように山地災害が発生しています。県では被災箇所での早期復旧に向け、市町村等と連携しながら全力で取り組んでいく所存であります。

県土の約7割を占める森林は、木材の生産、水源の涵(かん)養、洪水や土砂崩れの防止、さらには生物多様性の保全など、さまざまな機能を有し、私たちの生活に多くの恩恵をもたらしています。特に地球温暖化の防止に関しては、国において2050年までにカーボンニュートラルの実現を宣言しており、間伐等の適正な森林整備による二酸化炭素の吸収源として期待されています。

ます。

こうした中、県では、森林の持つ多面的機能が持続的に発揮されるよう、間伐等による森林の整備や治山施設の設置、ナラ枯れ等の森林病害虫の防除等を通じて、防災・減災対策を推進し、県民の皆様の安全・安心の確保はもとより、本県林業の発展に努めています。

また、民有林の約4割を占める人工林の多くは主伐期を迎えており、林業経営に適した人工林では、林道・作業道による路網整備等により収益性の向上を図るとともに、主伐跡地では少花粉苗木による再造林を推進するため、少花粉スギ・ヒノキ苗木の安定供給対策に取り組み、人工林資源の回復と広域連携を含めた花粉発生源対策を加速させてまいります。

さらに、保安林の適正な管理や林地の開発指導、山火事予防対策などに努めてまいります。

これらの施策の推進には、森林所有者の皆様を始め、関係機関との緊密な連携が不可欠です。

今後とも、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



森林研究所長  
小椋 秀司

新緑が鮮やかな季節となりました。会員の皆様方には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

私、この度の人事異動により森林研究所長を拝命いたしました。誌上をお借りし一言ごあいさつを申し上げます。

当研究所は、昭和27年に林業試験場として開設されてから70年目の節目の年を迎えています。これまで時代の要請に応じた様々な調査研究に取り組み本県林業発展の一翼を担ってきたところです。これからは林業・木材産業関係者など地域の要請に沿った実用的な課題に取り組みこととしています。

本年度の研究課題をご紹介しますと、林業分野では「少花粉スギ・ヒノキコンテナ苗の生産技術の確立」、「早生樹種の選抜・育成」、「高齢級人工林の資源量推定」、「ナラ類集団枯損の調査研究」を、また、木材加工分野では「香りを評価指標とするヒノキ材人工乾燥条件の検討」、「CLTの新たな分野での利用方法の検討」を

継続課題とし、これらに「少花粉品種の種子安定生産技術の確立」、「アカマツを有効利用したマツタケ培養技術の高度化」、「ヒノキ大径材丸太の品質評価」、「広葉樹の有効利用に関する調査研究」を新規課題として加え、林業研究室と木材加工研究室で、合わせて16の研究課題に取り組んでまいります。

また、森林経営管理制度を推進するため、昨年度から「林業技術研修棟」を拠点として林業就業者や市町村職員の皆様を対象とした技術研修等を実施しており、研修内容の一層の充実を図ります。

さらに、少花粉スギ・ヒノキ等の優良種苗の供給や木材業界の技術力を支援する性能評価試験の実施など、林業・木材産業の現場の要望に応える実務にも力を注いでまいります。

今後とも皆様のお役に立てる研究所を目指して努力してまいりますので、一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。就任のごあいさつとさせていただきます。

**岡山県林業振興基金事業の紹介**

(公財)岡山県林業振興基金では、林業労働力の安定的確保及び

若い担い手の育成支援等を図ることにより、森林の適正な維持管理を推進し、林業の安定的な発展に資することを目的とし、様々な事業を実施してきました。

また、令和2年度からは定着率の向上を図るとともに、担い手を確保する目的から5つの事業を新設しました。

その内3事業について紹介します。

**定着率優良事業者表彰事業**

林業労働者の定着率向上のため様々な取組を推進し、安全管理の改善向上に努め、成果を挙げている4事業者の功績を称え表彰し目録を授与しました。

- 【新見市森林組合】
- 【株】戸川木材
- 【前田林業(株)】
- 【株】いざなぎ創林

**林業大学校進学支援事業**

県内出身者で林業大学校に進学した3名の方に助成し、内2名が県内の林業事業者へ就職しました。

**林業従事者勤続表彰事業**

林業従事者の長期定着を図ることを目的に、勤続年数が一定以上の方を表彰しました。

- 【満10年】2名
- 天野 宏視(株) 戸川木材
- 山口 治(久米郡森林組合)
- 【満5年】11名
- 金澤 聖起(備中南森林組合)
- 佐藤 靖侖紀(有) 杉産業
- 山口 高春(新見市森林組合)
- 堀口 哲也(株) 山祐
- 石迫 竜馬(株) 山祐
- 戸川 雅之(株) 戸川木材
- 関 雄太(株) 戸川木材
- 白石 翼(株) 戸川木材
- 永緑 浩平(津山市森林組合)
- 片岡 大輔(津山市森林組合)
- 福永 悠(株) いざなぎ創林

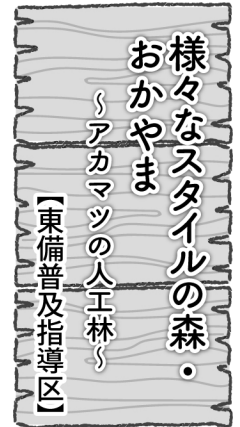


新見市森林組合  
竹本俊郎 代表理事組合長(写真左)

当基金では、他にも安全装備等の導入や新規就業者の資格取得を推進するための補助事業などがありますのでHPをご覧ください。



岡山県林業振興基金HP



一 はじめに

今回は、赤磐市暮田地区のアカマツの人工林をご紹介します。  
赤磐市の森林は、スギ・ヒノキ林の面積割合が約15%と低いため、広葉樹林がほとんどを占めていると思われていますが、マツ林の面積割合が約20%を占めています。以前は、尾根筋を中心にもっと広がっていたそうです。

二 アカマツ植栽の経緯

マツ林が減少する大きな原因となっている松くい虫被害は、標高の低い地域から高い地域に拡大しました。暮田地区の中心部は、標高が約250mに位置しているため、松枯れが遅れてきた地域でした。マツ林の減少を危惧した地区の方々は、20年程前からアカマツの植栽を始めました。下刈りも地区の方々で行ってきました。その結果、現在では表紙の写真のように立派な林になっています。

林の中に入ってみると整然とアカマツが並んでおり、人の手で植えられたことが一目でわかります。

下刈りの効果で灌木類は非常に少ない状態です。  
また、スギ・ヒノキ林とは異なり、下層の明るさが確保されているため、下草が茂っています。  
今後は、優良な個体を残すために除伐を行う必要があると思われます。



アカマツ人工林の林内

三 現在の活動

暮田地区では現在もアカマツの植栽が続いています。地区の方々は高齢化が進んだことから、森林組合に依頼して植栽を進めています。取材のために現地を訪れた時も森林組合による地ごしらえ作業



森林組合の地ごしらえ(右奥)

が行われていました。  
作業の方法は、大きなマツや広葉樹は残しながら、地ごしらえを行った後、抵抗性アカマツの苗木を植栽しています。数年前に植栽したアカマツもしっかり根付いて成長しています。

四 地域の林研グループ

暮田地区の林業研究グループである「暮田赤松を守る会」では長らく会長を務めた奥田氏が退任し、今年1月に寺澤福美氏が会長に就任しました。

暮田赤松を守る会は、地区の方々が会員となり、アカマツの植

栽だけでなく、森林研究所の協力を得て、ホンシメジの栽培にも取り組んでいます。



寺澤会長と成長するアカマツ

五 終わりに

暮田地区のアカマツ林は、地区の方々と森林組合、松林の保全対策に取り組む赤磐市の努力によって守られています。

建築用材だけでなく、備前焼の窯の燃料、刀剣の鍛錬や研磨など、県南部での用途の多いアカマツの材は減少しています。

暮田地区が今後もアカマツ林を守っていけるよう、当普及指導区は支援を続けていきます。

(東備普及指導区 辻 昭造)



学生による企画・立案

**一 はじめに**  
 新見地域では、持続可能な資源である木材を利活用し、地域住民の生涯に渡る心身と健全な育成を図る目的で「木育」が行われていますので紹介します。

**二 取組**  
 一般社団法人にいみ木のおもちゃの会（代表 藤本忠男）は、平成29年6月に設立し、木育に関する体験学習活動の展開、新見発信の木製玩具の創造、制作販売、木育に関わる人材の育成、人的ネットワークの形成、木育を通じた新



「森のゆうえんちINにいみ」の状況

見地域の活性化等に取り組んでいます。  
 令和3年11月に「森のゆうえんちINにいみ」を開催し、保育士を主体とする新見公立大学の学生が主体となり、企画・立案や準備を行い、高校生・地元ボランティアも様々なブースを担当し、木製玩具等を通じて木育の実践活動を体験するなど、有意義な取組を行いました。

**三 終わりに**  
 今後も、児童・生徒から子育て世代まで幅広く、この木製品を使った「木育」の取組が続くよう支援していきたいと考えています。  
 （新見普及指導区 岡田 和久）

普及指導区の  
 情報提供

「木育」(木材利用に関する  
 教育活動)について

〔新見普及指導区〕

普及指導区の  
 情報提供

企業との協働の森づくり  
 「ダイダンの森」  
 協定書調印式について〔倉敷普及指導区〕

**一 はじめに**  
 令和4年2月17日、県が推進する「企業との協働の森づくり事業」において、ダイダン株式会社中国支店と矢掛町が「ダイダンの森」協定を締結しました。  
 この協定では、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、当日は矢掛町役場と広島市のダイダン株式会社中国支店をインターネット回線で結びオンラインにより執り行われました。

**二 締結までの経緯**

ダイダン株式会社は明治36年に創業して以来、総合設備工事業者として、全国の建物の電気・空調などを整備しており、会社の基本方針の一つである「豊かで持続可能な社会への貢献」を実践するため、自治体と協力しながら森林保全活動ができるフィールドを探しているとの相談を受けました。

県では、中国支店からの距離も近く、活動もしやすい矢掛町矢掛地内の対象森林をコーディネートしたところ、今回の締結に至りました。

**三 今後の活動**

「ダイダンの森」では、井原線矢掛駅近くに位置する「亀島キャンパス」周辺の町有林1.6haを対象にヤマモモ、イロハモミジなどの植栽



調印後の記念撮影

山野町長(右)と佐々木昌宏執行役員 中国支店長  
 (左モニター越し)

(倉敷普及指導区 田畑 秀将)

や、下刈りなど森づくり活動と併せて、環境学習も行われる予定です。

**四 おわりに**  
 矢掛町は江戸時代の宿場町を擁する歴史ある町であり、今回の協定が、より一層、町の活性化に繋がることと期待しています。  
 当普及指導区では、引き続き、矢掛町と協力しながら、森林保全活動を支援していきたいと考えています。

## 令和4年度主要事業の紹介

### ●造林事業

【担当課：治山課造林班】



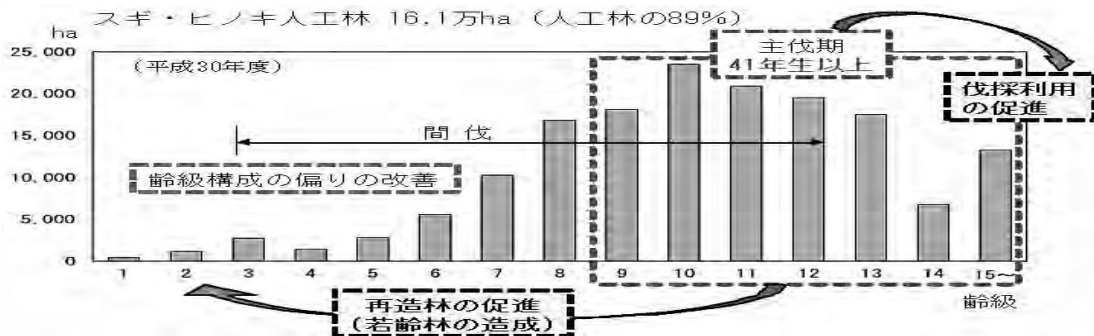
森林の有する水源涵養<sup>かん</sup>、地球温暖化防止などの多面的機能を持続的に発揮させるため、間伐を中心とした森林整備を継続して実施します。また、少花粉スギ・ヒノキへの植替えによる再造林を促進し、森林の若返りと花粉の飛散の低減を図るとともに、広葉樹林・針広混交林への誘導等の多様な森づくりを推進します。

間伐については、21おかやま農林水産プランによる間伐の実施目標（R元～R5年度）の達成に向け、計画的な事業推進を図ります。

○国庫補助造林事業

○おかやま元気な森づくり推進事業  
【おかやま森づくり県民税】

○少花粉スギ等造林対策事業  
【おかやま森づくり県民税】



### ●ナラ枯れ被害拡大防止総合対策事業

【担当課：治山課造林班】



ナラ枯れ被害が発生している市町村又は発生するおそれのある市町村において、ナラ枯れ被害拡大防止に向けた対策を実施します。

[広葉樹保全再生]

1 事業主体 市町村

2 事業内容

- (1) 重要なナラ林等を保全するための薬剤樹幹注入（補助率：定額）
- (2) カシノナガキクイムシの生息密度低減のための誘引捕殺（補助率：定額）
- (3) 被害木等の伐倒・整理薬剤処理（補助率：定額）
- (4) ナラ枯れ被害木の調査（補助率：定額）

### ●治山事業

【担当課：治山課整備班】



山地災害から県土を保全し、森林の公益的機能の維持・向上や、良好な生活環境の保全・形成を図るため、治山施設の設置による防災対策や荒廃森林の整備を計画的に実施します。

事業名	令和4年度計画
治山事業(国庫補助分)	38箇所
治山施設維持修繕等	18箇所

### ●林道事業

【担当課：治山課整備班】



間伐等の森林整備や素材生産の効率化等で、県産材の安定供給と持続可能な魅力ある林業の実現を図るため、基幹的な施設となる林道の開設・改良・舗装等を計画的に推進します。

・林道の現況（令和2年度末現在）

路線数	総延長	林道密度
1,367路線	2,146 km	4.8 m/ha

**●おかやまの木で家づくり支援事業**

【担当課：林政課林業木材班】

環境への負荷が少なく再生可能な循環型資源である県産材を積極的に使っていただくため、県産乾燥材等を使用して住宅を新築・改修する施工業者を対象に助成金を交付します。

1 助成対象者 県内において住宅を新築又は改修する施工業者（大工・工務店等）

2 主な採択条件

(1) 木造住宅の新築

建築主が居住するために建築される新築の一戸建ての木造住宅で主要構造部材に県産乾燥材を8㎡以上、又は県産森林認証材を4㎡以上使用する住宅

(2) 平成30年7月豪雨災害等により被災した住宅の改修

建築主が居住するために改修される住宅で、主要構造部材等に県産森林認証材を2㎡以上使用した住宅



3 助成金額

区 分	一戸当たり助成額	受付件数
①新築…県産乾燥材を使用	(定額) 20万円	50戸
②新築・改修…県産森林認証材を使用	(3万円/㎡) 12～24万円	350戸
③改修…県産森林認証材を使用(被災住宅)	(3万円/㎡) 6～24万円	

4 申込先 (一社) 岡山県木材組合連合会 (HP <http://www.kaiteki-kinoie.or.jp/subsidy.html>)

**●県産材利用促進対策事業**

公共施設等の展示効果の高い建築物に、CLTなどの県産材を使用した木造化や内外装の整備、木製品導入等を支援します。

1 助成対象者 県内に公共建築物や多数の集客が見込まれるなどPR効果の高い施設を整備する者

2 主な採択条件

- ・木材利用促進のための普及啓発の実施・協力が可能であること
- ・県産材使用量(材積)のうち概ね30%以上が森林認証材であること

3 支援内容・補助率



区 分	補助率(補助上限額)
①設計支援…県産材を主要構造材に使用する建築物の設計費	1/2以内(200万円/施設)
②木造化支援…主要構造材に使用する県産材の材料費、加工費等	1/2以内(500万円/施設)
③木質化支援…内外装に使用する県産材の材料費、加工費等	1/2以内(200万円/施設)
④木製品導入支援…県産材を使用した木製品費等の購入費、材料費等	1/2以内(200万円/施設)

**●木づかい提案・実証事業**

県産材(CLTを含む)を活用した普及性や先駆性が高い中大規模木造建築物等の整備を支援します。

1 事業主体 市町村、民間事業者等

2 補助率等 木造化・木質化に係る県産材の材料費、加工費等の支援 1/2以内  
(ただし、木口の長辺が240mm以上(梁、桁等横架材)の場合は1/6以内で上乗せ)

**●おかやま木づかいサポート事業**

公共建築物等を整備する市町村や民間事業者を対象に、CLTなどの木造建築に関するセミナー等を開催するほか、県産材の利活用に関する相談窓口を開設し、技術的な助言・指導を行う専門家を派遣します。

事業主体 岡山県(委託)

**●木材利用推進に向けた経済連携事業**

経済団体との連携により県産材の利用拡大を推進するため、企業経営者等を対象に、木材利用拡大と花粉発生源対策に関する現地セミナー等を実施します。

事業主体 岡山県

## ●森林管理システム市町村等支援事業

【担当課：林政課森林企画班、普及指導班】

森林所有者が経営・管理できない森林について、市町村が仲介役となり、森林所有者と林業経営体とを繋ぐ「森林経営管理制度」が令和元年度から始まっています。県では、林業の成長産業化と森林資源の適切な管理の両立を図るため、森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度を運用する市町村等への支援を総合的に実施しています。

### [推進体制の支援]

- ・県と市町村との連携推進会議の開催、司法書士等による森林所有者探索等の支援
- ・市町村職員や市町村が雇用する地域林政アドバイザー等を対象とした森林・林業に関する基礎研修等の実施
- ・(公社)おかやまの森整備公社による専門的人材の紹介（林業技術者等の人材バンク）や林業技術者等へのアドバイス・相談対応、森林管理の技術支援等



### [森林管理データの整備・活用]

- ・市町村と共有している森林クラウド（森林資源、地図情報等データ）の充実による効率的な森林管理、事務軽減への支援

### [林業経営体の育成]

- ・林業経営体の代表者等を対象とした経営の意識改革や職員の資質向上等に係る研修の実施、林業経営体が自ら企画する研修の補助
- ・森林研究所林業技術研修施設の整備等による人材育成環境の充実

## ●快適森林環境創出事業

【担当課：林政課森林経営班】

荒廃した里山林等を人が心地よい姿へ整備するとともに、松くい虫の被害林等において被害木等を伐採し健全な姿に再生することにより、安全で快適な森林環境を創出し、併せて森林の持つ公益的機能の回復を図ります。

### [里山林等再生事業]

- 1 事業主体 森林組合
- 2 事業内容 不用木や竹林の伐倒・整理、緩衝帯の整理  
(補助率：定額)



### [病虫害被害森林等再生事業（松くい虫被害林再生）]

- 1 事業主体 森林組合
- 2 事業内容 過年度被害木及び不用木等の伐倒・整理  
(補助率：定額)

### [広葉樹等利用促進事業]

- 1 事業主体 (1) 森林組合、木材生産業者等 (2) しいたけ生産者等  
(3) 市町村、森林組合、木材生産業者等 (4) 市町村、森林組合、木材生産業者、森林整備法人
- 2 事業内容 (1) 未利用広葉樹のしいたけ原木等利用に係る搬出経費（補助率：1/2以内）  
(2) しいたけ原木等の倒木接種に係る経費（補助率：1/2以内）  
(3) 大径広葉樹の有効活用に必要の実証経費（補助率：1/2以内（上限100万円））  
(4) 林地残材の木材チップ等、有効活用に必要の実証経費  
(補助率：1/2以内（上限150万円））



●おokayamaの森林・林業を支える担い手対策事業

【担当課：林政課普及指導班】

人工林の豊富な森林資源を活用して林業のサイクルを循環させ、林業の成長産業化につなげていくためには、知識と技術を備えた優れた担い手が必要不可欠であることから、林業の担い手の確保・育成・定着を図ります。

【晴れの国おokayamaの林業就業促進事業】 実施主体：（公財）岡山県林業振興基金  
 ・就業相談窓口の開設、「林業就業ガイダンス」等の開催、就業促進に向けた情報発信

【林業インターンシップ促進事業】 事業主体：県  
 ・高校生や林業就業希望者等を対象とした林業機械等の操作を体験する現地研修の実施  
 ・高校生を対象とした林業事業体等との交流の機会の提供

【林業担い手育成総合対策事業】 実施主体：（公財）岡山県林業振興基金  
 ・認定事業体等の新規就業者への職場内研修への支援（補助率：1人あたり月額7万円）  
 ・認定事業体等の現場作業員が、各種技能講習を受講する経費支援（補助率：定額）  
 ・安全装備等の導入支援（補助率：1/2以内）  
 ・林退共、木退共の掛金の一部助成（補助率：1/4以内）  
 ・労働強度の低減を図るための現場作業資材・機材の導入支援（補助率：1/2以内）  
 ・雇用管理改善に係る巡回指導の実施



【多能工育成総合対策事業】 実施主体：県  
 ・地形、地質及び作業システムに適した森林作業道を作設できるオペレーターを養成する研修の実施  
 ・林業機械を自身で整備できる技術者を養成する研修の実施

【伐採技術向上対策事業】 実施主体：県  
 ・林業経営体の現場指導者を対象として、立木伐採技術の要点・指導技術についての実地研修の実施

【林業労働安全衛生推進事業】 実施主体：林業・木材製造業労働災害防止協会岡山県支部  
 ・災害防止のための巡回指導、労働安全衛生推進会議の開催

令和4年度狩猟免許試験・狩猟免許更新のご案内

※新型コロナウイルス感染症の影響により、今後内容を変更する可能性がありますので、岡山県鳥獣害対策室ホームページで最新の情報を御確認ください。 <https://www.pref.okayama.jp/soshiki/328/>

1 狩猟免許試験

	期 日	開始時刻	試 験 会 場	所 在 地	定 員
第1回	6月15日(水曜日)	午前9時30分	体験学習施設百花プラザ	岡山市東区西大寺南1-2-3	130名
第2回	7月6日(水曜日)	午前9時30分	グリーンヒルズ津山リージョンセンター	津山市大田920	100名
第3回	8月7日(日曜日)	午前9時30分	マービーふれあいセンター	倉敷市真備町箭田40-1	90名
第4回	8月26日(金曜日)	午前9時30分	落合総合センター	真庭市落合垂水618	60名
第5回	9月16日(金曜日)	午前9時30分	たいこまるプラザ	高梁市成羽町下原606	50名
第6回	12月2日(金曜日)	午前9時30分	体験学習施設百花プラザ	岡山市東区西大寺南1-2-3	130名

2 狩猟免許更新

期 日	開始時刻	会 場	所 在 地
7月14日(木曜日)	受験票に記載	体験学習施設百花プラザ	岡山市東区西大寺南1-2-3
8月26日(金曜日)	受験票に記載	マービーふれあいセンター	倉敷市真備町箭田40-1
9月5日(月曜日)	受験票に記載	グリーンヒルズ津山リージョンセンター	津山市大田920

お問合せ先

■岡山県農林水産部農村振興課鳥獣害対策室  
 電話：086-226-7439  
 〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

■備中県民局農林水産事業部森林企画課  
 電話：086-434-7052  
 〒710-8530 倉敷市羽島1083

■備前県民局農林水産事業部森林企画課  
 電話：086-233-9832  
 〒700-8604 岡山市北区弓之町6-1

■美作県民局農林水産事業部森林企画課  
 電話：0868-23-1384  
 〒708-8506 津山市山下53

## 県主催の今年度の研修計画

岡山県農林水産総合センター森林研究所（普及連携部普及推進課 林業普及推進班）及び県から委託を受けた（公財）岡山県林業振興基金において、森林施業を担う林業従事者や市町村職員等を対象とした研修を今年度も引き続き実施します。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、研修を延期又は中止する場合があります。その際は、別途ご案内します。



伐採技術向上研修(R3)

研 修 名		研 修 内 容	時 期	人 数
多能工育成研修	森林作業道作設 (基礎)	路線計画、踏査選点、支障木の伐倒・処理、基礎土工（切土・盛土）	5月 募集終了	8名
	森林作業道作設 (応用)	路線計画、踏査選点、支障木の伐倒・処理、応用土工（曲線・構造物）、出来形管理 等	10月	8名
	森林作業道作設 (新規指導者育成)	指導方法、高度な作設技術	12月	5名
	機械整備技術習得	機械整備・点検、故障時の応急処置 等	11月	10名
伐採技術向上研修	前期	労働災害の現状・V R 体験、基礎技術確認	5月	各10名
	中期	指導方法の基本	6月	
	後期	指導の実践	7月	
林業機械体験研修	全3回	高性能林業機械の基礎知識・操作実習	8月	各12名
市町村等支援研修 (地域林政アドバイザー研修) ※全日程を修了された方には 修了証を交付	第1回	森林・林業総論、森林経営管理制度	5月	各15名
	第2回	森林計画制度、森林法令	6月	
	第3回	森林整備技術	7月	
	第4回	森林情報の活用	8月	
林業経営体育成研修	経営者向け	マネジメント研修 (経営に係る意識改革、職員の資質向上等) 講師：中小企業診断士等	5～11月	各20名
	管理職向け①			
	管理職向け②			
	職員向け			
	管理制度全般	森林経営管理制度、意向調査の実施 等		
	基礎知識①	素材生産（川上側）から木材消費（川下側）に関する基礎知識		
	基礎知識②			
	基礎知識③			
基礎知識④				

(注) 研修内容は、天候等により変更になる場合があります。  
(普及推進課 林業普及推進班)

## 技能講習会の開催（6月～8月）

※詳細は申込先にお問い合わせください。

名 称	会場	日 程	申込・問合せ先
伐木(特別教育)	岡山	6月15～17日	林業・木材製造業労働災害防止協会 岡山県支部 TEL(0868)28-9518
	津山	8月29～31日	
刈払(安全衛生教育)	津山	8月19日	
※15名以上の受講者がある場合は、「伐木等の業務に係る特別教育」又は「刈払機取扱業者に対する安全衛生教育」の特別開催(出張)を実施することができますのでご相談ください。			
小型移動式クレーン運転	津山	6月6～7日	一般社団法人 岡山県労働基準協会 TEL(086)225-3571
	岡山	7月21～22日	
玉掛け	岡山	6月9～10日 7月2～3日、7～8日 8月4～5日	
	和気	8月30～31日	
フォークリフト運転	岡山	6月1,18日、7月1,16,17日 8月17,20日	(株)PEO建機教習センター 岡山教習所 TEL(086)464-5411
	新見	6月16日	
	玉野	6月23日	
不整地運搬車	倉敷	6月29～30日、7月29～30日 8月23～24日	陸上貨物運送事業労働災害防止協会 岡山県支部 TEL(086)234-1332
はい作業主任者	岡山	6月2～3日、8月18～19日	中国四国安全衛生技術センター TEL(084)954-4661
林業架線作業主任者(免許)	福山	6月7日	

### — 安全・人と自然・調和 —

#### 美林を育てる

【林地除草剤】ザイトロンフレノック微粒剤・ザイトロン微粒剤・フレノック粒剤・ケイピンエース  
造林木を野生動物の食害から守る

【野生獣類忌避剤】ランテクター水和剤・コニファー水和剤

【幼齢樹保護カバー】くわんたいⅡ 【樹皮食い防止】バークガード・美樹巻夫

【樹幹注入剤】マッケンジー・マツガード・他 【野生草食獣侵入防止】防獣ネット・他

お問い合わせ申込みは県森連・森林組合へ

販売: 日植アグリ株式会社

販売元: 大同商事(株)大阪営業所

TEL.086-292-5525

TEL.06-6384-1288



CT-500C



GP-532  
小型ハイパワープロセッサ  
IWAFUJI  
INDUSTRIAL CO., LTD.

高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

**美津吉商事株式会社**

津山市一方 194 ☎708-0883 TEL(0868)23-2255  
http://www.mitsuyoshi.com/

## 林 産 物 市 況

●木 材 (5月12日)  
・出荷量 約2,200m<sup>3</sup>



単位：千円/m<sup>3</sup>

樹種	長さ	径級	直材	小曲り	概 況
杉	3 m	14~16	16	—	杉概況 【3m】 柱 材 横這い 中目材 横這い 【4m】 中目材 横這い 元 木 横這い
		18~20	16	—	
		22~28	16	—	
	4 m	18~22	13	11	
		24~28	15	13	
		6 m	16~18	—	
檜	3 m	14~16	31	20	檜概況 【3m】 柱 材 横這い 中目材 弱含み 元 木 弱含み 【4m】 柱 材 横這い 中目材 弱含み 元 木 弱含み
		18~20	24	20	
		22上	27	26	
	4 m	16~18	25	24	
		20~22	23.5	23.5	
		24~28	23.5	23.5	
	6 m	16	40	—	
		18~20	43	—	
		松	3 m	18~22	
4 m	18~22		—	—	

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

●製 材 (4月)



価格：円/m<sup>3</sup>

樹種	寸 法	等級	区分	安値~高値	備考
スギ	正角 3m 10.5cm角	特等	K	100,000 ~ 110,000	
	正角 3m 12cm角	特等	K	95,000 ~ 100,000	
ヒノキ	正角 3m 10.5cm角	特等	K	130,000 ~	
	正角 3m 12cm角	特等	K	110,000 ~	
	正角 4m 10.5cm角	特等	K	130,000 ~	
マツ	正角 4m 10.5~12cm ×15~18cm	特等	K	110,000 ~	
	平角 4m 10.5~12cm ×15~18cm	一等	K	95,000 ~	
米マツ	正角 3m, 4m 10.5cm角	特等	G	95,000 ~	
	平角 3m, 4m 10.5×15~21cm	特等	G	90,000 ~	
北洋アカマツ	タルキ 4m 3.8cm角	特等	K	130,000 ~	
ホワイトウッド	間柱 3m 2.7cm×10.5cm	特等	K	130,000 ~	

注1：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。  
注2：区分のKとは人工乾燥材、Gとは未乾燥材のこと。

### 皆伐・再造林促進支援事業のご案内

岡山県森林組合連合会  
TEL : 086-236-6530



皆伐跡地への再造林・下刈経費の支援額を増額します。

伐って ⇨ 使って ⇨ 植えて ⇨ 育てる

○再造林

最大10万円/haあたり→最大12万円/haあたり  
更にドローン活用で3万円プラス→最大15万円/haあたり

○下刈り

最大5万円/haあたり→最大7万円/ha・年（最長5年間）

詳細につきましては当会各支所又は最寄りの森林組合へご相談ください。  
（※森林組合の連絡先等は岡山県森連HPに掲載しております）



## 「緑の募金」 ご協力をお願いします

緑の募金でふせごう地球温暖化

募金期間

春のみどりの月間

4月1日~5月31日

秋のみどりの月間

10月1日~10月31日

口座振込は  
こちらへ

ゆうちょ銀行	01270-0-5225
中国銀行岡山駅前支店	普通1852041
トマト銀行岡山駅前支店	普通1027972

寄付金に対する税の優遇措置が適用されます。

公益社団法人 岡山県緑化推進協会

岡山市北区錦町1-8 TEL・FAX (086) 221-9511

**優良種菌で確かな収穫**

**もりのたねごま**

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造 森産業株式会社  
総発売元

岡山営業所 岡山市北区辰巳46-104  
TEL 岡山(086)805-7033(代)



緑あふれる環境づくり

株式会社 **山都屋**

本社 〒703-8273 岡山市中区門田文化町2丁目11番51号  
TEL (086) 272-2161 FAX (086) 272-2142  
<http://www.yamatoya-net.com>  
大阪営業所 津山営業所 水島営業所

木を通して環境保全に貢献しています



公園修景施設・土木用資材  
防腐処理・ログハウス・デッキ

**さんもく工業株式会社**

〒702-8045 岡山市南区海岸通2丁目6番3号  
TEL 086-262-0137(代) FAX 086-262-0130

**おかやまの木で家づくり支援事業**

- ✓助成金額：最大24万円/戸
- ✓助成対象者：県内において住宅を新築または改修される施工業者（大工、工務店等）


詳細はコチラ <http://www.kaiteki-kinoie.or.jp/subsidy.html>

一般社団法人 **岡山県木材組合連合会**

〒700-0902 岡山市北区錦町1-8(岡山県木材会館内)  
TEL (086)231-6677 FAX (086)232-7549

**「もしも」に備えて・・・森林保険があります！**

**FOREST INSURANCE**



**森林保険**

加入できる森林は？ 人の手が加わった森林  
加入期間は？ 1年単位で何年でも！  
保険金がでるのは？  
火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。  
岡山県では過去5年間で約3千7百万円の保険金が支払われました。

**ご契約のモデルケース（1haあたり）**

樹種…ヒノキ 契約時林齢…1年 保険期間…5年 保険金額…最大188万円 一括払いたと 27,444円（5年間計）	樹種…ヒノキ 契約時林齢…26年 保険期間…5年 保険金額…最大299万円 一括払いたと 43,325円（5年間計）
---	--

1ヶ月あたり 約460円 → **わずかおむすび 4個分**

1ヶ月あたり 約720円 → **わずかラーメン 1杯分**

○保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。  
○条件によって契約金額が変わってきます。

○お申し込み、お問い合わせはお近くの森林組合まで。

林声

令和四年五月一日（第四八三号）  
（隔月一日発行）

建物は木造平屋建て、延床面積144平方メートル。構造材には主に県産ヒノキ材、内装や遊具にも県産



もりの香保育園津高園は令和3年4月、西粟倉村で林業と木工に取り組む株式会社木の里工房木薫が手がけた初の保育施設として、岡山市北区津高に開園しました。

「もりの香保育園津高園」

森林・林業施設の紹介

のスギやヒノキの間伐材がふんだんに使われています。また、ウッドデッキなど施設の一部は、おみやま森づくり県民税を活用した県産材利用促進対策事業により整備されています。



園では、子どもたちが木と触れ合い、森について学ぶことができるほか、スタッフへの木育研修も行われています。

（岡山普及指導区 鈴木 理恵）

編集 岡山県森林組合連合会内 岡山県林業改良普及協会  
発行 〒701-1202 岡山市北区榎津四九一一



## 中古林業機械 売ります！買います！





**HITACHI Logisnext**  
日立建設機械  
油圧ショベル



**STIHL**  
三菱ロジスネクスト  
フォークリフト

各種林業アタッチメント



**各種機械のレンタル・修理も承ります！**

# 富士岡山運搬機株式会社



本社	岡山県津山市津山口111-1	TEL : 0868-24-3211
新見	岡山県新見市石蟹267-9	TEL : 0867-76-9077
岡山	岡山県岡山市中区江崎84-1	TEL : 086-277-5100
鳥取	鳥取県鳥取市南栄町33-15	TEL : 0857-50-1985



この用紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。